



Weekly Report

第2265回例会 2019年4月24日 国際ロータリー第2580地区

東京武蔵村山RC
第47代クラブ会長
倉内 淳

2018~19年度RI会長 バリー・ラシン 第2580地区ガバナー 松坂 順一 (東京葛飾東RC)

東京武蔵村山RC テーマ

『親睦・研修・実践』 基本に立ち返り、素晴らしいロータリーライフを！

本日の例会

卓話
地区協議会報告

2018~19年度RIテーマ



次回の例会

「全員クラブ協議会及び次
年度準備例会」18時 五色

【第2264回例会週報】 2019年4月17日 (水)

司会 酒寄 好夫 会場運営委員長

点鐘 倉内 淳 会長

会務報告 倉内 淳 会長

斉唱

それこそロータリー
ソングリーダー
小澤 秀人 会員



- ハイライトよねやま229号が届いております。
- 東京田無RCより「創立50周年記念式典・祝賀会開催のご案内」が届いております。
 - ・日時：6/13 (木) 登録17時～
 - ・場所：吉祥寺第一ホテル

来客紹介

○中村 靖治 様 (卓話講師)
〈RLI日本支部ファシリテーター委員長〉



幹事報告 比留間 一義 幹事

- 東京福生RCより5/15「東京福生RC50周年記念式典・祝賀会」事務局派遣のお願いが届いております。



出席報告

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
32名	23名	80.00%	80.00%→83.33%

- 事前メーカーキャップ
木内 敬三九 会員 (東京福生RC)
- メーカーキャップ (第2262回例会)
比留間 孝司 会員
(地区青少年奉仕包括成果発表会)
- 出席免除会員
原田 友義 会員 榎本 昭 会員



ニコニコBOX (前川 優大 親睦委員)

- *倉内淳会長・比留間一義幹事⇒中村靖治様ようこそお越し下さいました。本日の卓話宜しくお願いします。
- *藤野豊会員⇒中村靖治バスターガバナー本日はようこそお越し下さいました。卓話宜しくお願い致します。
- *野島征会員⇒中村靖治講師、昨年のI・Mに続き宜敷くご指導下さいませ。

◆ 今回計12,000円 累計 1,005,000円



「ロータリーを語ろう」

RI日本支部 ファシリテーター委員長
中村 靖治 様

《卓話講師プロフィール》

中村 靖治 (なかむら やすはる)
第2770地区 吉川IRC

【ロータリー歴】

- 1979年 吉川IRC入会
- 2007～08年 国際ロータリー第2770地区ガバナー
- 2009～11年 国際ロータリー・研修リーダー
- 2011～12年 GETS研修チームリーダー
- 2013～14年 リソノ国際大会推進委員会日本委員
第1ゾーノ-列-財団地域-ディネーター補佐
- 2011～18年 群馬・石川・富山・大阪・青森・
宮崎・鹿児島・熊本・大分・
RI会長代理
- 2017～18年 RI日本支部ファシリテーター委員長

本日は、セッション形式で進行したいと思えます。

IMでは、大変お世話になりました。その後6箇所のクラブで講演しています。今年度の地区大会でもお話ししましたが、この地区はこれまでのRCの歴史を大切にしているクラブと認識をしています。

藤野ガバナー補佐の事例からしてもRCに叔父が入会してその後、父親が入会して藤野さんが引き継ぎ入会していることから歴史を大事にしているとわかります。

私もRCに入会して40年。75歳になります。人生の半分以上がRCで活動している事になります。その間に2つの新しいクラブを作りました。RCで育まれる友情は大切です。RCは何でも語り合えることができ、義務ではないので、やめる時はいつでも退会できる。

60歳以上で年齢を超えて友人を作るのは大変ですが、唯一公平に何でも語り合える組織です。若手には、その内良い事があるからと会員に話しています。

私は結婚生活が50周年になりますが、雨の日も晴れの日も寄り添いながら、あっという間に50年経ちました。

1905年ポールハリスは自分が寂しくてRCを作りましたが、自分は会長にはならず良い事をする団体だから、善意の人の集まりだから、と会長は任せました。忙しい人を要職に就けるといふ事もありますが、その人が1年間乗り越えれば仕事の面でもプラスになります。次年度、ポリオについては「撲滅」から「根絶」へと1週間前に決定しました。

～ロータリーの中核的価値観について～

今日の世界は1905年の世界とは同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速しテクノロジーによって繋がりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける「親睦」「高潔性」「多様性」「奉仕」「リーダーシップ」の価値観に対するニーズです。これらを説明します。

「親睦」

RCでは友情・思いやりが大切であり、親睦を育むには例会やその他のイベントが重要であり、宴会は親睦のオプションです。先輩から学び外で奉仕する。

「高潔性」

ロータリアンは、精神的に仕事でも日常でもインテグリティを持っていなければならない。

「多様性」

民族・宗教・性別・年齢すべてロータリーという土俵では公平です。

「奉仕」

ロータリーでいう奉仕とは何を指しているのか、もっとも多く奉仕する人は、もっとも多く利益をもたらす。素晴らしい技術・知識を与えた人、地域社会や仕事で技術や知識を与えた人は多くの利益をもたらす。

「リーダーシップ」

これら(上記)を持って率先し活動すること。

RCは目的・計画がありますが次年度の戦略計画は「資料」を参照して下さい。RCは世界で120万越の会員数34,000クラブ、日本は3つのゾーン、34地区2,270クラブ、会員数は89,750人となります。3年に1回の審議会はここで終わり多数の案件がまとまりました。今年のマークを見て下さい。次の事を考えているデザインです。波を模りバックは夕日です。これは悲しみを表しているのかと。RI会長のバハマは海拔0mになってしまいました。バッジのマークは地球の環境問題を訴えたデザインになっているのでは、と私は感じています。



「資料」

ロータリーの戦略的優先事項と目的

より大きなインパクトをもたらす	参加者の基礎を広げる	参加者の積極的なかわり役を促す	適応力を高める
<ul style="list-style-type: none"> • ポリオ撲滅し、残された資産を活用する • ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる • 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める 	<ul style="list-style-type: none"> • 会員基礎と参加者の基礎を広げ、多様化する • ロータリーへの新しい経路を創り出す • ロータリーへの開放性とアピール力を高める • 活動成果とブランドに対する認知を築く 	<ul style="list-style-type: none"> • クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する • 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する • 個人的・職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する • リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する 	<ul style="list-style-type: none"> • 研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く • ガバナンス、構造、プロセスを合理化する • 意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す